



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

データを収集する

【夫唱婦隨】(ふしょうふずい)
夫婦の仲むつまじい姿をさしていう



Lend a Hand

手を貸そう

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー理解月間

第822回 平成16年 1月21日(水)

〔本日のプログラム〕

1. 食事
2. 点鐘
3. ロータリー・ソング
「それでこそロータリー」
4. 四つのテスト唱和
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. フォーラム
「ロータリー理解月間にあたって」
9. 点鐘

- 次回予告
★ 1月28日(水)
ロータリー情報
100万ドル食事
- ★ 2月4日(水)
フォーラム
「世界理解月間にあたって」
2月のセレモニー
理事・役員会

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週水曜日 (12:30~13:30) 会長 中武 幹雄
例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 林 厚雄
事務局 宮崎県佐土原町大字下瀬河3887-17 幹事 榎田與之助
☎880-0212 会計 岩切 正司
TEL及びFAX 0985-73-7170 会費委員 池田 仁志

第821回例会記録

(2004. 1. 14)

☆会長の時間

会長 中武幹雄君

皆さん今日は。今日は第821回の例会です。

ゲストがお見えです。当地区、ガバナー補佐 烏山 浩君です。ガバナー補佐には、後ほどお話を頂けると思います。宜しくお願ひ致します。

先週は新年家族懇親会を神宮寺会員の会場をお借りしまして、開催させて頂きました。ご出席頂きました、ご家族の皆様に先ず、御礼申し上げます。そして、大変盛大に終わる事が出来ました事を皆様に感謝申し上げます。

さて、先週は、「例会の出席」の必要性について述べましたが、今日は、今月の「ロータリー理解推進月間」に因み、情報紙の中から、抜粋したものをご案内致します。

R I では毎年1月を「ロータリー理解推進月間」に指定しています。これは対外的には広報活動を通じて行い、対内的にはロータリー情報集会・討論・セミナー等を通じて、ロータリーを推進するものであるといわれています。そこで私たちは何をなすべきでしょうか。

クラブ奉仕を始め、四大奉仕委員会、そして、12の委員会があります。それぞれの委員会は当初の計画通り、推進中であります。クラブはそういった委員会活動を中心に運営が成されて行きますが、それは一人では決して成り立つものではありません。会員全員の協力があるからこそ、繁栄し、継承されて行くのではな

いでしょうか。ロータリー情報紙の中に常に出てくる、ロータリー活動とは「世に有益な職業から、一人一業種で選ばれた会員が、毎週一回の例会に集まって、お互いに師となり、徒となり、奉仕の心を学びつつ、自己研鑽して、この例会の場で高められた奉仕の心を持ち、それぞれの個人生活、職場、地域社会、そして国際社会で奉仕を実践することである」と説いています。そして、例会内のクラブ奉仕活動は、「事実上の発想の交換を通して、己を改善しながら、奉仕の理念を研鑽することである」それをロータリーは定義付けしているのです。情報活動などを推進していく時、コミュニティを地域社会だけに限定するのは間違いではないかと思います。 説き方として、まず、コミュニティの最小単位は自分の家庭であります。そして自分の職場、自分の地域社会へと広がっていきます。以前の社会奉仕活動はクラブのテリトリー内に限定されていましたが、現在はテリトリーが無くなっている、クラブの周辺地区全体に拡大して実践活動する事が出来るようになりました。そこで、クラブ活動のボーダーラインをどこに引くかによってコミュニティの範囲が変わってきます。また、この様な考え方もあります。 私達の町全体、又は日本全体を一つのコミュニティの場としての考え方も出来るのではないかでしょうか。最近はボーダーレス時代だと言われている様です。ですから地球全体を一つのコミュニティの場という考え方をしても大きく考えれば良いのかなと言う事だと思います。従って、これから先は社会奉仕と国際奉仕の区分が無くなる事もあり得るのではないかと言われています。皆さん既にご存じのロー

タリーは「入りて学び・出て奉仕せよ」と伝えられています。胸襟を開いて、何でも相談し、語り合える友人を得られ、そして友情が生まれるかも知れないという希望があり、そんな気持ちから、私はロータリー活動に参加させてもらっています。それは自分を磨く為です。これからも皆さんのご協力とご指導をお願い致します。

一口メモ 『損害保険 Q & A』

Q : 被害者へのお見舞はどのようにしたら良いのですか？

A : 損害保険会社による示談交渉サービス付の自動車保険の場合、加害者が負う損害賠償責任について、加害者に代わって損害保険会社が示談交渉を行います。しかしながら、加害者は損害賠償責任などの法律上の責任のほかに、道義的責任として、被害者へのお見舞など、誠意を示す事が必要です。誠意を持って被害者に見舞い、事故による感情の高ぶりを静めてもらう様努力する事が、示談での円満解決に繋がる事にもなります。但し、お見舞の場で、どんな費用でも払う様な言い方をしたために、後でトラブルになったりする事もありますので、注意が必要です。保険会社又は代理店と相談して進めた方が良いでしょう。

☆幹事報告

幹事 梶田 與之助 君

1. 例会変更通知

①1月14日（水）は家族新年会の為、

時間 18:00~

場所 ガーデンベル木暮 に変更

小林 R C

②他に西都R Cより、1月の例会案内が来ております。

野菜の話

“ピーマン”

ピーマンはナス科でトウガラシの一種です。原産は中央アメリカや南アメリカの熱帯地方で多年生ですが、温帯では1年生になります。新大陸発見のコロンブスがスペインに伝え、日本にはポルトガル人によって戦国時代の終わりに大分に移入されたと言われています。トウガラシを意味するフランス語の「ピメント」がなまって、「ピーマン」になったと言われています。

宮崎は日本一のピーマン産地です。一年中供給されるピーマンは生産量を移動する特徴を持っていますが、ここ10年は首位の座をキープしています。全国の生産量は1998年（平成10年）で約16万トン、この内宮崎は約3万4千トンで、全国の21%を占めています。県内の主な産地は西都、児湯地区で、殆どが冬から春（11月～5月）のハウス栽培で生産されています。この他、小林、えびの、都城など霧島山麓では夏から秋（6月から10月）の雨よけ露地ハウス栽培で作られています。（中略）

ピーマンはビタミンCを多量に含み、細胞を丈夫にし風邪の予防や肌トラブルに有効です。また毛細血管を丈夫にするビタミンPやコレステロール低下作用を健す葉緑素も含んでいて、生活習慣病と言われる高血圧や動脈硬化にも効果があります。その他ビタミンAやカリウムなども含まれ、美肌や抗ガン作用などの働きもあるようです。

色も赤、緑、黄、黒と多種類あり、中でも赤ピーマンが栄養価が一番高い様で、肉も厚く甘味があります。

是非、毎日食べたい野菜の一つです。

☆出席報告

委員長 後藤明夫君

会員数	27名
例会出席者	20名
出席率	74%
メールアッパー数	3名
修正出席率	85%
欠席者名	鶴岡 道雄

☆親睦委員会

委員長 太田忍君

先週の新年家族懇親会には沢山の参加を頂き、大変盛大に行なう事が出来まして、有り難うございました。恒例のバザーも皆さんのご協力で、目標の15万円を超える事ができまして、ありがとうございます。御礼申し上げます。

1月のセレモニー

会員の誕生日
池田 仁志君 堀口 英秋君
正岡 文郁君 村岡 博君
近藤 章君

☆新年挨拶

ガバナー補佐 鳥山 浩君

皆様、明けましておめでとう御座います。

今年度、ジョナサンB・マジックベR I会長は、「Lend a Hand」「手を貸そう」をテーマに昨年7月にスタートし、半年が過ぎました。

昨年は、クラブ協議会、吉松ガバナー公式訪問及び新世代フォーラムでは大変お世話になり、ありがとうございました心より感謝・お礼申し上げます。

会長他、役員・理事の方は、半年が経過し、次、次期会長及び次年度の役員・理事も決まり、ホッとしているところと思います。

年度後半に向けて、今月スタートしましたが、今後の行事、IM、GSE、ライラがあります。皆様のご理解とご協力を得て、多くの方が参加して、意義ある行事にしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

特に3月7日に行われます、IMにインターネット・ホームページ「ロータリーの源流」の開設者、田中毅様(芦屋RC 福バストがけ)を講師に迎えます。中味の濃いお話を聽けるかと思いますので、多くの参加を期待しています。

最後に、今年一年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう、お祈り申し上げます。

♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡
Happy Voice

誕生日で満68歳になる訳です。一般の方は第一線をひかれる年齢ですが、私の場合、未だ中々隠居という訳にはまいりません。体には充分気をつけて、つとめたいと思います。

正岡文郁

誕生日、有り難う御座いました。
62歳、人生の峠を2年下りました。

池田仁志

♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡ ♡